

ROTARY CLUB OF

# KANAZAWA-NORTH WEEKLY



## 金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：山田 安隆 幹事：大村 精二

会報委員長：清水 忠

1975・6月26日

第43号

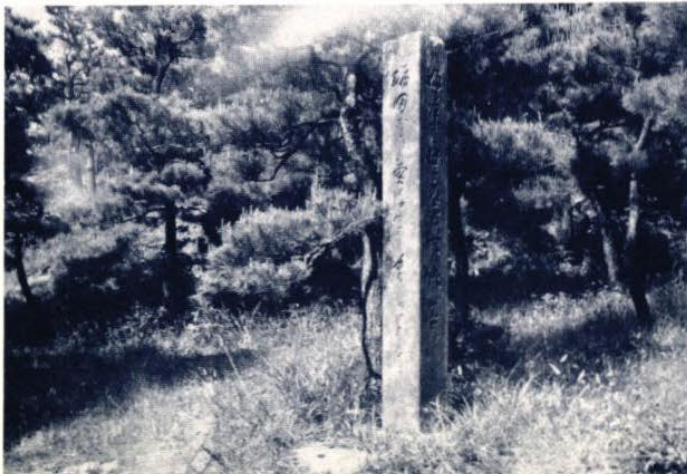
## “新緑に風薫る”

会員 柴田 三郎

山田会長さん、大村幹事さん、ほうとうにご苦労さまでした。  
特に初代なる因果で1年9ヵ月もの長期お勤めを強請され、しかも  
創立事務を含めて、大変なご心労をおかけした。有難とう。

お蔭で、クラブは、すっかり基礎固めが出来た。  
重ねて深い感謝と、おしみなき敬意を捧げたい。  
クラブの充実、前進は会員一致の誠実なる情熱に  
あるが、それを盛りあげ推進するのは、会長・幹  
事のたゆみなき指導力である。

惟うに、山田さん、大村さん。次の越野さん、  
浅田さん。まことに絶妙なる名コンビの連続であ  
る。全沢北RCは幸わせの一言につきる。



## 卯辰山碑林散歩 (17)

— 三雲塚 —

“稲田おほふ雲冷やかに暮れてゆく、垂浪  
“雲の上に立山すわる春日かな、砂丘  
“ふるさとよ母よ夏雲は高く候、蒼々

専光寺東山廟所礼拝堂のわきに赤戸室  
の石柱がひっそりと建っている。三雲塚  
といわれ、垂浪の主宰する石楠派の句を  
上記3句をはじめ百数十句刻んでいる。

## 御 挨拶

会長 山田 安隆



思えば、一昨年(1974)の10月、金沢北ロータリークラブの発足と共に、不肖私が初代会長の重責をお引受けしてから、早くも2ヶ年の歳月が過ぎようとしています。その間、卯辰山公園の梅林植樹をはじめ、いくつかの記念事業がなされてきました。

これ偏(ひと)りに、安田カバナー、越野さん、柴田さん、大村さんをはじめ42名の会員諸兄の絶えざる御協力の賜と心からお礼申しあげます。

いま、任期を終え、越野さんに会長のバトンをお渡しこれからは一会員として、奉仕させて頂く事になりました。かえりみて、当北クラブの発展も、どうやら緒につき今後一層の活動が期待されます。

不肖私も過去の経験を生かし、ロータリアンとしての使命を胸におさめ、その実践に努めたいと念願しています。ここに会員諸兄の友情に感謝するとともに今後一層の御指導をお願いして退任の御挨拶と致します。

\*\*\*\*\*

### 人間に威信を——次年度ターゲットを掲げて地区協議会開催さる



1975年度RI 361地区協議会は、6月22日夏至の日、桑名RCのホストの下、桑名市で盛大に開かれた。

当日は梅雨空にもかかわらず、川嶋ガバナーをはじめ、地区内パストガバナー、分区代理、80RCの会長、幹事、委員長等925会員が集まり、桑名市民会館を主会場に“奉仕の理想”を掲げて、熱気にあふれた討議を展開した。尚本会議の中田次期ガバナーの講演“共に奉仕する我等の年度”では、次期RI会長エルネスト・インバツサイ・デ・メロ氏の1976年度ターゲット

ット“To Dignify the Human Being”(人間に威信を!)が紹介された。

当クラブからは、越野、宗田、浅田、土原、岡田、大場、高田、小杉善、清水の各会員が参加した。

\*\*\*\*\*

### 1975~'76 国際ロータリー—第361地区年次大会のご案内

とき 1975年10月18日(土)~19日(日)

ところ 高岡市・市民会館・商エビル

#### 大会プログラムのあらまし

- 10月17日(金) ◇大会記念親善ゴルフ大会
- ◇R.I. 会長代理を囲む地区懇談会
- 10月18日(土) ◇会長、幹事懇談会
- 大会第1日 ◇大会委員会

- 18日(土) ◇大会本会議
- ◇レセプション
- 10月19日(日) ◇大会本会議
- 大会第2日 ◇観光出発

## “初代幹事を務めて”

幹事 大村 精二



私がスポンサークラブの金沢東ロータリークラブに在籍致して、この新クラブの創立準備にたづさわってから約2年間、皆さんご存じの通り文字通りの浅学非才の者が、この金沢北ロータリークラブの初代幹事として、その間いろいろとご迷惑をかけながら、恐縮しつつ、今日まで務めさせていただきました事は、偏えに役員、あるいは理事の方々、そして会員皆さん方の多大なるご厚情、ご協力の賜と厚く御礼申し上げます。

ふり返って見ますと、2年前の48年7月石亭へ越野さんと私が呼ばれ中島特別代表はじめ当時の金沢東ロータリークラブの役員方が居られる席で、例のロータリー調のイヤもウーも云わさない強因な方法でこのクラブの創立準備をせよとのことでした。なにせロータリー歴の浅い私に

とっては分らないことばかりで果してこの金沢北ロータリークラブが発足できるだろうかと、疑問に思ったこともありました。その後何回となく山田会長宅に移籍メンバーが集り、相談をいたし、皆さんのご同意を得て、38名のチャーターメンバーでもってなんとか10月3日の創立総会にこぎつけ、そして11月12日には国際ロータリーに加盟承認されました。

先づ初年度はロータリーに対する勉強、そして認証状伝達式の成功に努力致し、昨年6月16日MROホールにて来賓及び全国のロータリアン500名の参加を得て、非常に盛大に行われ、新しい感覚、センスのある伝達式とご好評をうけ、大成功しましたことは記憶に新しいこととございます。

そして7月より第2年度に入り、まづ役員理事は月足らずということで留任致し、尚クラブ奉仕の12の委員会を形式にこだわらず合理的な9委員会に編成替をいたして、本来のロータリー活動に邁進いたしましたわけとございます。

各委員会のそれぞれの活動、実績は先月の夜の例会のクラブフォーラムにて、各委員長さん方がご報告された通り、どの委員会も立派に活動されました。

**社会奉仕**では記念事業のロータリーの梅林、**国際奉仕**ではベルギー青少年の体験旅行の受入、ヨーロッパ禅協会一行の例会参加、**職業奉仕**では研修会のホスト、お、ロータリアンの出版、**例会**では出席率100%、**拡大**では新入会員5名の入会、**企画**では会員の卓話、早朝例会等、**情報**では会報の発行、**親睦**では家族懇親会等、**修練**ではロータリーの勉強、新入会員との懇談会等、その他高山の地区大会参加等数多いものがあります。

公式訪問の際、川嶋ガバナーはとても創立日も浅いクラブと思えない活動を展開していると、お誉めの言葉を頂戴いたしております。これも先輩の柴田さんのご指導、そして各担当の方々、会員全員のご熱情に依るものであり深く感謝申し上げます。

こうして何も分らない私がロータリーのお世話をさせていただきました間、必然的にいろいろと勉強になり、又数多いロータリアンの方々とは大へん親しくおつきあひすることができて非常に喜んでおります。

尚、お詫び申さねばならないことは、このような到らない私でございますので、それぞれ担当の方々方々をお願いする際、時には誠に失礼なことも申したことも多々あったかと思ひます。決して他意はございませんので、どうかお許しの程お願い申し上げます。

次年度の幹事を務められる浅田会員に対しましては、どうか私にいただきました皆さん方のご厚情を同様に、又それ以上にご協力をお願い致しまして私のご挨拶といたします。

どうも本当に有難うございました。

